

# 記者資料提供 Press Release



令和7年11月10日

## ▼タイトル

「たかしま観光シンポジウム」を開催します！

## ▼概要

高島市では観光分野の個別計画である「たかしま観光ビジョン」を策定し、持続可能な観光の推進に取り組んでいます。

この度、市民活動団体や市民の皆様を対象とし、ビジョンで目指す将来像、特に「稼げる観光地域づくりの実現」について、より具体的にイメージしていただくための取組みとして、「たかしま観光シンポジウム」を開催します。

▼日時 令和7年11月22日（土） 13時30分～16時30分

▼場所 安曇川公民館 ふじのきホール

## ▼内容

- ・開会挨拶
- ・たかしま観光ビジョンの概要について
- ・基調講演「世界に開かれた持続可能な観光地を目指して」  
【講師】多田 稔子 氏（一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長）
- ・パネルディスカッション「稼げる観光地域づくりを目指して」  
【ファシリテーター】  
神戸大学大学院経営学研究科 准教授 吉田 満梨 氏  
【パネリスト】  
多田 稔子 氏（一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長）  
御子柴 北斗 氏（株式会社まちづくり小浜 代表取締役）  
内藤 ひとみ 氏（株式会社マックアース 滋賀統括マネージャー）  
藤原 穂波 氏（株式会社 ENON 代表取締役）

▼参考資料 別紙、チラシのとおり

## ▼問い合わせ先

- 所 属：商工観光部 観光振興課
- 担 当：渡部、弘部、木村
- 電話番号：0740（25）8040
- ファックス：0740（25）8156

～暮らす人・訪れる人が友につなぐ たかしま～

稼げる観光地域づくりを目指して！

# たかしま観光 シンポジウム

参加費：無料

11月22日 土

13:30～16:30  
(受付 13:00)

◆会場：安曇川公民館  
ふじのきホール

(高島市安曇川町田中89番地)

◆定員：200人

## 《プログラム》

### ○開会あいさつ

### ○基調講演 「世界に開かれた持続可能な観光地を目指して」

講師：一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー  
会長 多田 稔子 氏

### ○パネルディスカッション 「稼げる観光地域づくりを目指して」

ファシリテーター 神戸大学大学院経営学研究科  
准教授 吉田 満梨 氏

#### パネリスト

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー

会長 多田 稔子 氏

株式会社 まちづくり小浜

代表取締役 御子柴 北斗 氏

株式会社ENON

代表取締役社長 藤原 穂波 氏

株式会社マックアース

滋賀統括マネージャー 内藤 ひとみ 氏

観光は、「光を見る」と  
言われます。伊吹山と竹  
生島を一直線に結ぶご来  
光のように、皆様一緒に  
『たかしま観光ビジョ  
ン』が示す将来像をイ  
メージし、たかしまの觀  
光の夜明けについて考  
えてみませんか。今年度は、  
特に「稼げる観光地域づ  
くりを目指す！」をテーマ  
に、基調講演やパネル  
ディスカッションによる  
意見交換を行う予定です。  
是非、ご参加ください。

主 催：高島市 お問い合わせ先：高島市 商工観光部 観光振興課

電 話：0740-25-8040 ・ F A X：0740-25-8156

Eメール：kanko@city.takashima.lg.jp

# プログラム

13:30～ 開会あいさつ

13:35～ たかしま観光ビジョンについて

高島市商工観光部  
観光振興課

基調講演

「世界に開かれた持続可能な観光地を目指して」

13:45～

講師:多田 稔子 氏



パネルディスカッション

14:55～

「稼げる観光地域づくりを目指して！」

テーマ① 持続可能な活動に向けて

テーマ② 地域の稼ぐ力を高めるために

ファシリテーター: 吉田 満梨 氏  
パネリスト: 多田 稔子 氏  
: 御子柴 北斗 氏  
: 内藤 ひとみ 氏  
: 藤原 穂波 氏

## 登壇者紹介

基調講演・パネリスト



(一社) 田辺市熊野ツーリズムビューロー会長 多田 稔子

ファシリテーター



神戸大学大学院  
経営学研究科  
准教授 吉田 満梨

パネリスト



(株) まちづくり小浜  
代表取締役  
御子柴 北斗

パネリスト



(株) ENON  
代表取締役  
藤原 穂波

パネリスト



(株) マックアース  
滋賀統括マネージャー  
内藤 ひとみ

和歌山県出身。2005年～2009年、田辺観光協会会長をつとめる。田辺市熊野ツーリズムビューロー設立以来、熊野古道エリアを「世界に開かれた持続的で上質な観光地」とすることを目指し、インバウンド観光に取り組んできた。

専門はマーケティング論で、新市場創造が研究対象。神戸大学で博士号（商学）取得後、東京都立大学、立命館大学を経て現職。2017～2020年 滋賀県観光事業審議会委員、2022～2024年 高島市観光ビジョン策定委員会委員長。

長野県伊那市生まれ。2009年に農林水産省に入省し、2015年に小浜市役所へ出向。2019年に小浜市に移住し、株式会社まちづくり小浜に参画。小浜市の歴史や文化を生かした観光まちづくりに取り組んでいる。

高島市朽木に移住して、過疎化が進む朽木で何とか地域活性化をと会社を立ち上げました。高齢化の為、続けられなくなったり丸八百貨店を引き継ぎ、地域の居場所や観光の立ち寄れる場として日々奮闘しています。

マキノ町出身。奥琵琶湖マキノパークホテル支配人を経て、現在はマックアース滋賀エリアで統括業務に携わる。地域連携と観光の未来創造に取り組む。